



ひたむきに
「県政！」

駅チャレ通信2号

埼玉県議会議長
自由民主党議員団

なかやしき慎一

エスカレーターでは
左右両側に立ち止
まろう！！



全国初！！
「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」
(令和3年10月1日施行) 提案者代表

◎県議会2月定例会開会中！ 会期予定:2月20日(金)～3月17日(金)

令和5年度当初予算



ポストコロナ元年

持続可能な発展に向けて

一般会計

2兆2,110億9,500万円

(前年度比▲0.8%)

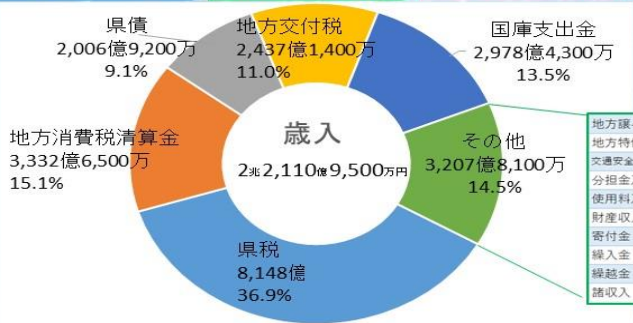
(全会計合計) 3兆6,584億6,987万5千円

(前年度比+0.4%)

社会課題の解決
と経済の両立

新型コロナウイルス
感染症の拡大防止

『日本一暮らしやすい
埼玉』実現への加速



地方譲与税	1,326億7,900万円
地方特例交付金	52億1,400万円
交通安全対策特別交付金	14億4,400万円
分担金及び負担金	25億4,900万円
使用料及び手数料	261億3,000万円
財産収入	78億4,000万円
寄付金	1億6,000万円
繰入金	1,064億4,300万円
繰越金	5億0,000万円
諸収入	378億6,300万円



中屋数値一県政報告



「なかやしきの思い」

令和5年度をポストコロナ元年にするための当初予算(案)。歳入については、コロナ禍にありながら法人二税が堅調に見込まれ前年度比+130億円の8,148億円を計上。歳出については、ほぼ例年同様の形になっています。

4期16年の経験と実績で令和5年をポストコロナ元年へ！

②新型コロナウイルス感染症の拡大防止

継続 新型コロナウイルス感染症対策 1,371億8,479万8千円

◆ 保健・医療提供体制の確保

907億2,132万6千円

- ・ 病床確保のために生じる空床や休止病床に対する補助
- ・ 入院患者受入協力金や医療従事者手当の支援
- ・ 新型コロナウイルス感染症に関する県民相談体制の確保

◆ 軽症者の療養体制及びフォローアップ体制の確保

344億2,160万6千円

- ・ 宿泊療養施設の確保・運営及び陽性患者の搬送
- ・ 自宅療養者の健康観察を実施
 - 保健所、自宅療養者支援センター等の体制を確保

◆ 高齢者支援体制の強化

28億7,527万3千円

- ・ 生活介護を必要とする陽性的高齢者を対象とした高齢者支援型臨時施設を確保・運営



高齢者支援型臨時施設

◆ ワクチン接種の推進

63億7,045万6千円

- ・ 埼玉県ワクチン接種センターの運営
- ・ ワクチンバスによる巡回接種の実施
- ・ 副反応等の相談窓口の運営
- ・ 医師が相談できる専門医療機関の設置
- ・ 接種医療機関等への支援
- ・ 正確な情報の周知



ワクチンバスによる巡回接種

◆ 福祉施設等における感染拡大防止策

27億9,613万7千円

- ・ 介護施設等における多床室の個室化に係る改修費等への助成など
- ・ 高齢者施設等へのリリーフナースの派遣



改修前

改修後

埼玉県知事記者会見

令和5年2月13日 ⑥

③「日本一暮らしやすい埼玉」実現への加速

災害・危機に強い埼玉の構築

新規 危機管理・防災対策の再構築

2億7,194万4千円

◆ 災害時における対応能力の強化

- ・ 現場と本部でのリアルタイムの情報共有・加工能力の強化
- ・ オペレーションルームの機能の強化
- ・ 次期災害オペレーション支援システムの基本設計
 - 全庁GISと連携し迅速かつ正確な情報の発信

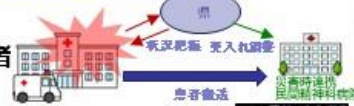


◆ 災害時における福祉施設の業務継続支援

- ・ 業務継続計画（BCP）の策定を伴走型で支援
- ・ 業務継続を支える施設間の相互協力ネットワークを構築

◆ 災害時連携民間精神科病院の整備

- ・ 県と民間病院が連携し、被災した精神科病院の入院患者の受入体制を整備



◆ 警察施設の浸水対策の推進

- ・ 浸水リスクのある電気設備の高上げ・止水板設置
 - 非常用発動発電機などの浸水被害を防止



一部新規拡充 防災関連公共事業の推進

124億8,364万7千円

◆ 埼玉版流域治水対策の継続と深化

- ・ 河道や調節池の整備、土砂災害対策などを加速化
- ・ 情報空白地帯への水位計や河川監視カメラ等の新規設置



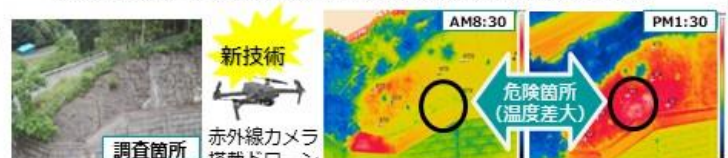
調節池整備

水位計

河川監視カメラ

◆ ドローンを活用した道路法面点検の実施

- ・ 赤外線カメラを搭載したドローンで緊急輸送道路の法面の空洞等調査を実施
 - 危険箇所の早期発見及び予防保全を図る



新技術
赤外線カメラ搭載ドローン
調査箇所

危険箇所(温度差大)

AM8:30 PM1:30

埼玉県知事記者会見

令和5年2月13日 ⑦



「なかやしきの思い」

5月に2類から5類へと変わる新型コロナウイルス感染症。その準備を進めつつ感染拡大防止に努めます。流域治水対策では、これまで元荒川の浚渫により10tダンプ約7,600台分の土砂を搬出。合わせて(仮)川面調節池に40万m³の水を貯水出来るようにし、水害に備えます。